

## インフォシス、受賞歴を持つエクスペリエンスデザイン代理店の Carter Digital を買収

オーストラリアにおけるインフォシスのクリエイティブ・デジタル能力を強化

**バンガロール (インド) およびメルボルン (オーストラリア) – 2021 年 1 月 13 日:** 次世代デジタル・サービスおよびコンサルティングの世界的リーダーであるインフォシス (NYSE: INFY) は、オーストラリアで受賞歴のあるエクスペリエンスデザイン代理店大手 [Carter Digital](#) の資産を買収し、同社の従業員を引き継ぐことを発表しました。この資産買収により、インフォシスはグローバルに提供するデザインおよびエクスペリエンスの製品サービスを強化し、革新的な思考、人材、創造性を顧客に提供し、また効果的なグローバル・デジタル・ソリューションの提供に向けた取り組みを継続的に実施します。

インフォシスは Carter から人間中心設計の専門家、実験、強化されたデジタル変革、顧客インタラクションの専門知識を引き継ぎ、インフォシスのブランドである [WONGDOODY](#) のオーストラリア市場への定着を図ります。同代理店は全体論的アプローチと「人優先、デザイン追従」の理念で知られ、デジタルとフィジカルの体験をつなぐサービスを消費者、商業、技術、および企業の環境で提供し、データ分析、アナリティクス、クリエイティブの専門知識に裏付けられた、納得度の高い目的にかなう成果を挙げています。

Carter が提供するサービスには、ビジネスおよびクリエイティブ戦略、リサーチとインサイト、ブランドコマースとデジタル製品開発、ユーザー体験と顧客体験、インタラクション、実験的クリエイティブデザイン、消費者および製品設計があり、アート、カルチャー、教育、旅行産業、イベント、スタートアップ、ヘルスケアに及ぶブランドに、充実度の高い目的のある体験を提供します。

先にインフォシスを買収した WONGDOODY がクリエイティブおよびマーケティング・サービスを提供するのに対し、Carter は補完的な能力を供給して、デジタルコマース分野でのグローバル CMO とビジネスの繁栄を支援します。インフォシスがグローバルに提供するデザインおよびエクスペリエンスの製品サービスとして、Carter Digital は WONGDOODY にブランド変更され、同社のシアトル、ロサンゼルス、ニューヨーク、プロビデンス、ヒューストン、ロンドンのスタジオ・ネットワークとインド 5 都市のデザイン・ハブの一員となります。

**シニア・バイス・プレジデント兼オーストラリア・ニュージーランド地域責任者の Andrew Groth** は次のように述べています。「オーストラリアはインフォシスの戦略的市場であり、通信や金融サービスから電気ガスや公共セクターまで幅広い産業の有名企業を対象にサービスを提供し、これまでも一貫して力強い成長を遂げてきました。デジタルエクスペリエンスが極めて重要な差別化要因となる中、Carter の能力が加わることで、当社が完全なエンド・ツー・エンドの製品サービスを提供し、お客様のデジタル運用において重要事項を推進することがいっそう確実になります。」

**インフォシスのグループ企業 WONGDOODY の CEO である Ben Weiner** は次のように述べています。「Carter には WONGDOODY とインフォシスの両方の文化に通じる文化があります。同社の能力をインフォシスのお客様に提供できることを喜んでいますが、市場では、デジタル戦略、顧客エクスペリエンスデザインの階層を新たに加える機会は重要な意味を持ち、競争力を高めます。Carter Digital のインフォシス・ファミリーへの参加を歓迎いたします。」

「当社のサービス提供地域に WONGDOODY のフラッグを掲げることで、デリバリー能力を一気に増大させることができます。これに加えてインフォシスのバックアップを受けることで、当社はいち早く深さとスケラビリティを手に入れ、現在と将来にわたりお客様のニーズと期待に応えられることとなります。」と、**Carter Digital の創業者兼マネージング・ディレクターの Paul Beardsell 氏**は述べています。

**Carter Digital の創業者兼チーフ・クリエイティブ・オフィサーの James Noble 氏**は次のように述べています。「インフォシスのグループ企業 WONGDOODY の一員となることを喜んでいますが、私たちが志を同じくする、国際的に認知されたヒューマン・エクスペリエンスとブランドエンゲージメントの代理店として、同社がオーストラリア市場で創出する機会は膨大なものです。これにより、業界をリードする当社の業務をいっそう促進し、新しい能力とのつながりを与え、当社のパートナーの成功に向けた強化を実現できます。」

今回の買収は資産買収であり、慣習的な取引条件を満たした後、2021 年度第四四半期中に完了する見込みです。

## **Carter Digital について**

他の何よりも人を優先する Carter は、人間中心でデータ駆動型の成果を提供し、急速に変化するデジタルの世界で顧客のビジネスとの関わり方を変革します。利用者に驚きと喜びの体験を提供することで、顧客は利用者の方でオーディエンスのニーズを超え、市場シェアを拡大し、エンゲージメントを深めることが可能になります。テクノロジー、期待と適応をカスタマーの行動に合わせる世界で、Carter は持続的な成功を収めてきました。

Carter が提供する一貫した結果が認知され、2010 年以降、業界での栄誉と数々の賞を獲得しています。

## **WONGDOODY (インフォシスのグループ企業) について**

WONGDOODY は受賞歴のあるクリエイティブ・代理店であり、インフォシスのグローバルなエクスペリエンスデザイン・プラットフォームです。同社はブランディング、小売、顧客インサイトにより広く認知されています。WONGDOODY はシアトル、ニューヨーク、ロサンゼルス、プロビデンス、その他世界中に拠点を構え、顧客には Amazon、本田技研を始めとする多くの Fortune 500 企業が名を連ねています。

## **インフォシスについて**

インフォシスは次世代デジタル・サービスとコンサルティングのグローバル・リーダーとして、世界 46 か国でお客様のデジタル変革を実現しています。約 40 年にわたるグローバル企業のシステム・業務管理の実績に基づき、専門家としてお客様の

デジタル・ジャーニーを推進します。変革の優先順位の判断において、当社では企業が AI を導入したコアを利用できるようにしています。また、ビジネスにアジャイル手法とデジタル化を大規模に導入することで、かつてない高いレベルのパフォーマンスと顧客満足度を提供いたします。当社の常に学ぶ姿勢は、デジタル・スキル、専門知識、および当社のイノベーション・エコシステムから創出されるアイデアの確立と移転を通じて、お客様の継続的改善を実現しています。

インフォシス (NYSE: INFY) が次のステージへと進む企業を支援する方法については、[www.infosys.com](http://www.infosys.com) をご覧ください。

## セーフハーバー条項

本リリースに掲載されている報告書の一部は、当社の将来的な成長を予測するものであり、多くのリスクや不確定要素が介在しているため、実績と大きく異なる場合があります。このようなリスクと不確定要素には、収益の変動、当社の成長管理能力、費用効率に影響する可能性のある IT サービス分野における競争の激化、インドにおける人件費の高騰、高い技能をもつ専門的な人材を確保する当社の能力、固定価格・固定時間による契約における時間や経費の超過、顧客の集中化、出入国制限、業界セグメントの集中化、国際業務を管理する当社の能力、当社の主力分野であるテクノロジーの需要低下、通信ネットワークの崩壊あるいはシステムの故障、企業買収を成功させる当社の能力、当社サービス契約に対する損害賠償責任、戦略投資した企業の業績、政府援助の打ち切り、政治不安および地域紛争、インド国外での増資・企業買収に対する法的制限、当社知的所有権の不正使用、この業界に影響を与える経済情勢などが考えられます。当社の将来的な業績に影響すると思われるその他リスクについては、2012 年会計年度（2013 年 3 月 31 日付）年次報告書（Form 20-F）と 2013 年第 1 四半期（2013 年 4 月 - 7 月期）（Form 6-K）を含め、米国証券取引委員会へ提出された当社報告書に詳細に記載されています。これらの報告書は、[www.sec.gov](http://www.sec.gov) でご覧いただけます。インフォシスは、米国証券取引委員会や当社株主への報告書など、書面および口頭により将来の展望を適宜発表する場合がありますが、当社により随時発表された将来の展望について更新する義務を負わないものとします。

### お問い合わせ:

インフォシスリミテッド 日本支店

マーケティング本部長 安藤 [jo\\_ando@infosys.com](mailto:jo_ando@infosys.com)